

政令番号179 1,3-ジクロロプロペン(異性体混合物)(別名 D-D)

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(平成26年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		3.3E+1		33.3				33.3
2	青森県		1.3E+0		1.3				1.3
3	岩手県		1.7E+0		1.7				1.7
4	宮城県		1.3E+1		12.9				12.9
5	秋田県		5.2E+0		5.2				5.2
6	山形県		2.0E-1		0.2				0.2
7	福島県		1.4E+1		13.5				13.5
8	茨城県	1.3E+3	6.5E+0		1,298.8	3.6E+0	5.0E+0	8.6	1,307.4
9	栃木県		2.0E-1		0.2				0.2
10	群馬県		4.1E+0		4.1				4.1
11	埼玉県		4.9E+1		49.0				49.0
12	千葉県	2.0E+3	1.4E+0		2,001.4				2,001.4
13	東京都								
14	神奈川県		2.6E+1		25.7				25.7
15	新潟県		4.7E+0		4.7				4.7
16	富山県		4.0E-1		0.4				0.4
17	石川県		3.9E+1		38.6				38.6
18	福井県		1.2E+1		12.2				12.2
19	山梨県								
20	長野県		4.2E+0		4.2				4.2
21	岐阜県		9.3E+0		9.3				9.3
22	静岡県		3.2E+1		31.8				31.8
23	愛知県		1.5E+1		15.2				15.2
24	三重県		1.2E+0		1.2				1.2
25	滋賀県								
26	京都府		1.0E+1		10.0				10.0
27	大阪府	1.9E+2			190.0		2.6E+3	2,600.0	2,790.0
28	兵庫県	5.7E+1	7.0E+0		64.0		1.7E+2	170.0	234.0
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		1.9E+0		1.9				1.9
31	鳥取県		4.0E-1		0.4				0.4
32	島根県		3.3E+0		3.3				3.3
33	岡山県	3.3E+2	1.0E-1		330.1				330.1
34	広島県		2.5E+0		2.5				2.5
35	山口県		2.0E-1		0.2				0.2
36	徳島県		1.1E+0		1.1				1.1
37	香川県								
38	愛媛県	3.6E+1	7.0E+0		43.0		4.0E+5	400,000.0	400,043.0
39	高知県		2.8E+0		2.8				2.8
40	福岡県	9.1E+1	6.7E+0		97.7		5.0E+2	500.0	597.7
41	佐賀県		1.8E+1		18.0				18.0
42	長崎県		7.0E+0		7.0				7.0
43	熊本県		7.3E+0		7.3				7.3
44	大分県		1.2E+1		11.8				11.8
45	宮崎県		3.9E+0		3.9				3.9
46	鹿児島県	2.7E+1	2.0E+0		29.0		1.3E+0	1.3	30.3
47	沖縄県		4.0E-1		0.4				0.4
全 国		4.0E+3	3.7E+2		4,390.9	3.6E+0	4.0E+5	403,279.9	407,670.8

注1) 農薬は使用先別使用量として別表に示す。